

公表内容

2月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、輸送機械工業、業務用機械工業などが上昇したことから、4か月ぶりのプラスとなった。

○概況

生産、出荷は上昇、在庫は低下で推移

◆2月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	98.4	16.9	4か月ぶり+	95.6	▲ 10.7	3か月連続-
出荷	97.4	16.5	4か月ぶり+	94.3	▲ 10.0	3か月連続-
在庫	89.1	▲ 5.3	2か月連続-	94.4	4.8	4か月連続+
在庫率	88.6	▲ 20.8		93.8	8.7	

○生産指数は、季節調整済指数で、4か月ぶりプラス、原指数で、3か月連続のマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、4か月ぶりプラス、原指数で、3か月連続のマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月連続マイナス、原指数で、4か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産> 上昇：輸送機械工業（54.0%）、業務用機械工業（123.5%）

<出荷> 上昇：輸送機械工業（52.5%）、業務用機械工業（138.8%）

<在庫> 低下：輸送機械工業（▲ 38.7%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇：業務用機械工業（123.5%）／低下：金属製品工業（▲ 8.4%）

<出荷> 上昇：業務用機械工業（138.8%）／低下：家具製品工業（▲ 11.5%）

<在庫> 上昇：電子部品・デバイス工業（16.2%）／低下：輸送機械工業（▲ 38.7%）